

What is

いくじれん?

WELCOME to 育時連

「育児休業法」(1992年)が施行されて以来、『男も家事・育児を』というスローガンが、さほど奇抜ではなくなったのは嬉しいかぎりです。しかし、手放して喜んで居られませんが、専業主婦の居る家庭でも、共働きの家庭でも日本での男性の家事時間はごく僅か。会社の仕事を削ってでも家事・育児の時間を作ろうといういくじれんの男性達は、まだまだ珍獣奇獣扱いから解放されてはいません。

いくじれんって子育ての研究をする所ですか?と聞かれることがよくありますが、すこし違います。「育時連」ではなくて「育時連」になってますでしょ? そもそもは「男も女も育児時間を認めて」と会社に要求していこうという趣旨で発足した組織で『男も女も育児時間を!連絡会』が正式な名称です。育児する時間をどうやって作るのか、会社での仕事とどう時間をシェアするのか、男とか女とかに限定しないでそれぞれの親が育児にかかわる時間をどうやって確保するのかを考えていく場所です。

一日の生活時間をどうデザインしていくのか、一年の時の流れをどう区切るのか、生涯の時間をどう形成していくのか。時間はすべての人に与えられ、各自が自分の意識と価値観で使い方を決めていくものだとしたら、時間に対するみんなの思いが集まって、うねりとなって、居心地のいい社会に少しは近づくことができるのではないかと、そんな大それたことをいくじれんは考えています。

居心地の悪い「男らしさ」「女らしさ」に対して、職場での性別役割分業に、家庭での性別役割分業に、「そんなのイヤだ」「うっとおしいね」「遅れてる～」と言える軽さと、それを通す強さとしたかさを。そう思っているなら、あなたは立派にいくじれんのメンバーです。それが理解できるあなたも立派にいくじれんのメンバーです。例会に参加するのもよし、二次会だけに飲みにくるのもよし、育時連ニュースを購読するのもよし、いくじれんホームページを読むのもよし、メイリングリストに登録するのもよし、手紙やE-mailで意見を出すのもよし、議論を仕掛けるのもよし、情報提供するのもよし、講演会を企画していくじれんを呼ぶのもよし、育児休業・時間を取るのもよし、参加方法は様々です。

男だろうと女だろうと、一人暮らしだろうと、家族を持っていようと、子供がいようと居なかりようと、かけがえのない自分の時間を大事にしたいという一点で集まり、互いの立場を尊重し合う。そんな場所でありたいと思っているいくじれんです。



育時連のあゆみ

- 80年 6月 発足 労働省に申し入れ、課長補佐「男の育児時間とは初耳」その後企業調査項目に入る
- 81年 5月 メーカーピラマキ開始 以後毎年続く
- 84年 2月 保育時間延長反対10団体共催「延ばせば悲鳴、縮めればゆとり」集会(80人)
- 84年 9月 田無市で全国初の「男の育児時間条例」の動き
- 85年 3月 「男だって欲しいもん!育児時間」集会(167人) ゲスト樋口恵子他 この翌日に条例成立
- 85年 4月 「いくじれんニュース」隔月発行開始 編集はメンバーによる交代制
- 87年 1月 「トークナウ・育児時間」 ゲスト:毛利子来、岡崎勝
- 88年 2月 ショッピング「越えられるかこのハードル/仕事・育児・昇進」ゲスト:林郁
- 88年 7月 ショッピング「アグネス×林真理子論争花の外野席」
- 88年12月 同テーマで関西版花の外野席。関西育時連仮発足
- 89年10月 『男と女で[半分こ]イズム』出版記念ショッピング「修羅雪姫と7人の恋人たち」(123人) ゲスト:上野千鶴子
- 90年 1月 関西育時連正式発足 東西合同合宿
- 90年11月 ミニショッピング「おれ妊娠したらどうしよう」でコント上演
- 90年12月 メンバーのたじりけんじ『父さんは自転車にのって』出版記念パーティ
- 91年 1月 第2回東西合宿(湯河原)
- 92年 2月 ショッピング「男も取れる育児休業!えっそんなこと言ったって」(80人) ゲスト:福島瑞穂
- 92年 4月 育時連ニュース増頁化 第43号
- 92年 5月 第3回東西合宿(名古屋)
- 92年~94年 各地の女性会館などに出張コント
- 93年 5月 第4回東西合宿(名古屋)
- 95年 6月 『育児で会社を休むような男たち』出版記念の同名ショッピング開催(89人) ゲスト:福島瑞穂、汐見稔幸
- 95年 6月 育時連ニュース編集者交替 第55号
- 95年12月 東京都児童環境づくり推進協議会の委員にメンバーのたじりけんじが委嘱される
- 96年 1月 いくじれんインターネット計画開始
- 96年 6月 ワールド・ジェンダーレポート、クォータ制を推進するために「大田区ワキング・ウーマン・ネットと共催 ゲスト三井マリ子
- 96年 7月 育児休業法改正に向けての労働省交渉
- 96年10月 いくじれんホームページオープン URL <http://www.eqg.org>
- 97年 3月 都庁に都職員の育児休業実態の情報公開請求
- 97年 5月 育時連ニュース購読者400名を越える 第64号
- 97年 6月 父の日ショッピング開催(90人) ゲスト:福島瑞穂
- 97年 7月 少子化有識者会議委員にメンバーの田尻けんじが委嘱される
- 97年 9月 北欧視察旅行
- 98年 3月 北欧視察報告ショッピング「男の育休取得率なぜ低い?」開催
- 98年 6月 参院選候補者及び政党に「育児休業・育児時間取得に関するアンケート」を実施
- 98年 9月 メンズフェスティバルを足立区女性センターで他の男性グループと共催(保育室も主催)
- 99年 3月 地方統一選挙知事選において「育児休業・育児時間取得に関するアンケート」を実施
- 99年 5月 ショッピング「ルウエー政界、女性大躍進のヒミツ」女性連帯基金等他団体と共催